

災害時における被害状況の調査等に関する協定の締結について

1 協定締結の理由

弘栄設備工業株式会社及び株式会社弘栄ドリームワークスから大規模災害時におけるパイプ探査ロボット「配管くん」を活用した被災状況の把握や被災施設の応急対策について支援したいとの申出があった。

当該申出を受け、被災状況を迅速に把握し、二次災害の防止や被災施設の早期復旧を図るため、同社と協定を締結し、業務範囲や要請方法など必要な事項をあらかじめ申し合わせておくものである。

2 協定名・協定締結先

- (1) 協定名 災害時における被災状況の調査等に関する協定
- (2) 協定締結先 弘栄設備工業株式会社 代表取締役 船橋 吾一
株式会社弘栄ドリームワークス 代表取締役 菅原 康弘

3 協定の概要

(1) 調査等の内容

相手方が行う被災状況の調査等の内容は、次のとおりとする。

- ア 所管施設の被災状況の調査
- イ 所管施設の被災に係る災害応急対策及び復旧工事のための設計
- ウ その他災害応急対策で必要な事項

(2) 要請

山形市は、所管施設が被災した場合において、必要と認めるときは、被災状況に応じて調査等の実施を要請する。また、相手方は、必要に応じて山形県内及び隣県のパートナー企業に対し調査等の実施に係る協力を要請する。

(3) 実施

相手方は、調査等の実施の要請があったときは、可能な限り調査等を実施するものとする。また、可能な限り配管ロボットの提供を行うものとする。

(4) 情報の提供

山形市は、調査等を円滑に実施することができるように、相手方に市内の被災状況、復旧状況その他必要な情報を提供する。

(5) 経費の負担

調査等に要した費用は、山形市が負担する。

4 締結式の日時及び場所

令和4年3月30日（水）午前10時30分から10時50分まで
山形市役所3階 庁議室

5 「配管くん」を活用した災害協定の締結状況

災害協定の締結は、山形市が最初となる。

「配管くん」の現所有台数1台、4月から2台を増台し、計3台となる。

（株式会社弘栄ドリームワークスが所有）

【弘栄設備工業株式会社の概要】

- ◇ 代表者 代表取締役 船橋 吾一
- ◇ 所在地 山形市大字風間字地蔵山下2068番地
- ◇ 創業 昭和21年
- ◇ 資本金 3,500万円
- ◇ 従業員数 132人
- ◇ 事業内容 空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備、上下水道設備、特殊設備、原料搬送設備、消雪・融雪設備、省エネ・環境保全設備

【株式会社弘栄ドリームワークスの概要】

- ◇ 代表者 代表取締役 菅原 康弘
- ◇ 所在地 山形市大字風間字地蔵山下2068番地
- ◇ 創業 令和元年
- ◇ 資本金 5,000万円
- ◇ 従業員数 12人
- ◇ 事業内容 設備業プラットフォーム「何とかしたいを何とかします！」の運営
パイプ探査ロボット「配管くん」の開発と販売
AI漏水検知システム「音とりくん」の開発と販売
省エネルギーに関するコンサルティング業務
リース、レンタル業ほか